

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 2 月 26 日 (2015.2.26)

【公開番号】特開 2014-88373 (P2014-88373A)

【公開日】平成 26 年 5 月 15 日 (2014.5.15)

【年通号数】公開・登録公報 2014-025

【出願番号】特願 2013-205239 (P2013-205239)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/49 (2006.01)

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 K 8/42 (2006.01)

A 6 1 K 8/44 (2006.01)

A 6 1 Q 19/10 (2006.01)

A 6 1 Q 5/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 8/49

A 6 1 K 8/34

A 6 1 K 8/42

A 6 1 K 8/44

A 6 1 Q 19/10

A 6 1 Q 5/02

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 13 日 (2015.1.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メントールを含む、ミコナゾール硝酸塩のマラセチア属真菌に対する抗真菌活性増強剤。

【請求項 2】

前記メントールが、1 - メントールである、請求項 1 に記載の抗真菌活性増強剤。

【請求項 3】

洗浄用組成物における、マラセチア属真菌に対するミコナゾール硝酸塩の抗真菌活性増強剤としてのメントールの使用。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 に記載の抗真菌活性増強剤およびミコナゾール硝酸塩を含む、抗真菌剤。

【請求項 5】

前記抗真菌活性増強剤の配合量が、前記抗真菌剤全質量に対して 0.005 ~ 5.0 質量 % である、請求項 4 に記載の抗真菌剤。

【請求項 6】

前記ミコナゾール硝酸塩の配合量が、前記抗真菌剤全質量に対して 0.1 ~ 2.0 質量 % である、請求項 4 または 5 に記載の抗真菌剤。